

平成 30 年度総会
平位薬劑師会会長による万歳三唱

平成 30 年 5 月 25 日（金）一般社団法人朝倉介護保険事業者協議会第 3 回総会が松屋ガーデンパレスにて開催されました。総会では、出水清治代表理事の挨拶より始まり、筑前町長田頭喜久巳様、東峰副村長高橋英治様、朝倉市長林裕二様、朝倉医師会長火野坂徹様よりご祝辞を賜り、懇親会では福岡県議会議員栗原渉様よりご挨拶頂きました。昨年の九州北部豪雨対応の謝辞と、今後の協議会への期待を述べられました。

総会では、特別養護老人ホーム聖母園萩原美代子施設長が議長に選出され、平成 29 年度事業報告、事業収支決算報告、役員選任、平成 30 年度事業計画、事業収支予算が事務局より報告され、承認多数により議決されました。今年度は、火野坂徹医師会長を代表理事に迎え、役員も大幅に入れ変わり新体制での協議会としてスタート致します。



筑前町長 田頭 喜久巳 様



東峰村副村長 高橋 英治 様



朝倉市長 林 裕二 様

代表理事就任挨拶 一般社団法人 朝倉介護保険事業者協議会 代表理事 火野坂 徹

この度、会長に就任いたしました火野坂です。この協議会も発足して 18 年が経過したため、協議会の活動をもう一度原点に戻り、見直す必要があります。今までの積み重ねられてきた実績と問題点をみつめ、みなさんの意見を聞きながら、介護事業所の業種間連携や、異業種間の連携が積極的に行われていく組織作りを心掛けていきたいと思っています。役員や部会長さんたちのご協力を得ながら、よりよい組織づくりを目指していきますので、よろしくお願いいたします。

協議会ホームページへ今すぐアクセス！ <http://asakura.in>

朝倉介護

検 索

平成 30 年度新役員紹介

平成 30 年度就任頂きました役員・11 専門部会長を紹介させていただきます。

役員・監事

<代表理事> (新)

火野坂 徹

火野坂医院 院長
一般社団法人 朝倉医師会 会長



<副会長> (継)

古川 修一

社会福祉法人
朝倉市社会福祉協議会 理事



<副会長> (新)

稲葉 圭治

社会福祉法人 寿泉会 統括本部長
施設管理者



<事務局長> (新)

吉田 真仁

一般社団法人 朝倉医師会
介護老人保健施設アスピア 事務長



<運営部長> (新)

佐藤 裕

社会福祉法人 朝倉社会事業協会
特別養護老人ホーム朝倉苑 課長
生活相談員



<研修部長> (新)

辰巳 和也

社会福祉法人 宏志会
特別養護老人ホームきらく荘 副施設長



<広報部長> (継)

眞田 幸司

社会福祉法人 朝倉恵愛会
比良松・杷木地域包括支援センター
センター長



<監事> (継)

小川 里美

朝倉市介護サービス課 課長



<監事> (継)

今村 順

社会福祉法人 朝老園 理事長
特別養護老人ホーム朝老園 施設長



11 専門部会長

<居宅介護支援部会>

原田 美智子

JA 筑前あさくら元気プラザ 管理者

<訪問介護部会>

鶴川 利恵

シルバートライ サービス提供責任者

<訪問看護部会>

鶴田 真寿美

訪問看護ステーション けんせい 管理者

<訪問リハビリ部会>

白木 未来

香月病院 訪問リハビリ 理学療法士

<福祉用具部会>

金子 哲也

(株)エヴァライフ ベストケア善道寺 主任

<通所介護部会>

竹島 哲也

デイサービス和楽 管理者

<通所リハビリ部会>

樋口 ゆかり

介護老人保健施設 アルファ俊聖 主任

<居宅療養管理指導部会>

熊本 正史

くまもと内科医院 院長

<グループホーム部会>

竹島 久美子

グループホーム 和笑 管理者

<介護老人福祉施設部会>

井手 直人

特別養護老人ホーム大刀洗昌普久苑 副施設長

<介護老人保健施設部会>

濱本 典子

介護老人保健施設 ラ・パス 事務主任

平成 30 年度 朝倉介護保険事業者協議会 事業計画

<全体事業>

1. 認知症サポーター養成講座への活動支援
 - ・目的 朝倉地域行政の「認知症サポーター養成講座」への支援を行い、行政と協働で「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」を推進する。
 - ・対象者 キャラバン・メイト、一般住民
 - ・内容等 キャラバンメイトの状況把握活動、認知症サポーター養成講座へのキャラバン・メイト支援、キャラバン・メイトフォローアップ研修開催等
メイト支援、キャラバン・メイトフォローアップ研修開催等
2. 褥瘡予防研究会
 - ・テーマ ～朝倉地区の褥瘡0を目指して～
 - ・目的 朝倉地域における訪問系・通所系・施設における事業所職員の連携強化、褥瘡予防に関する知識・技術のスキルアップを図るとともに、地域利用者への還元へ寄与する。また、今後も継続活動していけるように運営スタッフの育成を図る。
 - ・内容等 行政・医療・介護の枠を越えた地域還元ネットワークづくり、ノウハウ習得のための勉強会開催等

<運営部事業>

1. 総会の開催
 - ・時期 5月〔平成30年5月25日(金)〕
 - ・内容 平成29年度事業報告・決算報告
役員選出
平成30年度事業計画(案)・予算(案)
2. 朝倉地域行政・介護保険事業者協議会の連携強化
 - ・時期 10月
 - ・内容 会員事業者、介護保険利用者(地域住民等)の意見等をまとめ、地域包括ケアシステムを視野に入れた行政・医療機関との連携協議
3. 朝倉地域行政・朝倉三師会・介護保険事業者協議会の連携強化、
 - ・時期 12月
 - ・内容 行政指針・地域在宅医療を含めた医療と介護との連携協議
4. 運営会議の開催
 - ・時期 毎月第3水曜日
 - ・内容 運営会議議題、各専門部会活動等の報告・調整
5. 合同専門部会の調整
 - ・ケアマネと医師他 居宅介護支援・居宅療養管理指導
 - ・訪問系 訪問介護・訪問看護・訪問リハビリ・福祉用具
 - ・通所系 通所介護・通所リハビリ
 - ・施設系 介護福祉施設・介護老人保健施設・グループホーム
6. 地域内外交流会・事業者間交流会の調整
7. 会員名簿の作成・発行(6月)

<研修部事業>

1. スタッフセミナーの開催
 - ・対象者 全事業所のスタッフ
 - ・場所 朝倉総合市民センター(ピーポート甘木)
 - ・時期 年4回(6月、9月、11月、2月)を予定
 - ・内容 接遇マナー、認知症ケア、感染症予防対策等

<広報部事業>

1. 会報誌の発行
 - ・対象者 会員事業所、特別会員、関係行政機関他
 - ・内容 季刊誌としての会報の作成と発送
 - ・時期 年4回(6月、9月、12月、3月)を予定
2. 各行事の取材・内容 会報用(記事・写真)
3. 協議会ホームページの維持・管理

<専門部会事業>

1. 部会(11部会)ごとに別途事業計画を立て実施…添付資料Ⅰ・Ⅱ

<その他>

運営会議にて承認される事業

平成 30 度 「11 専門部会」 事業計画

《一般社団法人朝倉介護保険事業者協議会》

部	数	部 会 名	事 業 計 画
居 宅 部 門	1	居宅介護支援部会	1) 定例会開催 (4・7・10・1月) 情報・意見交換会、勉強会 2) 研修会 (4・1月)「社会資源の活用について」他 3) 事業所管理者研修会開催 (年2回)
	2	訪問介護部会	1) 定例会開催 (4・7・11・3月) 情報・意見交換会、勉強会 2) 研修会開催 (9月)「緊急時の対応」
	3	訪問看護部会	1) 定例会開催 (4・8・12・2月) 情報・意見交換会、勉強会 2) 研修会開催 (6月)「フットケア研修」 3) 合同部会開催 (10月) 研修会
	4	訪問リハビリ部会	1) 定例会開催 (4・8・12・2月) 情報・意見交換会、勉強会 2) 症例報告会開催 (8・12月) 3) 合同部会開催 (10月) 研修会
	5	通所介護部会	1) 定例会開催 (6・9・12月) 情報・意見交換会、勉強会 2) 合同部会・研修会開催 (11月)
	6	通所リハビリ部会	1) 定例会開催 (6・9・12・3月) 情報・意見交換会、勉強会 2) 臨時部会開催 (年1回11月)：合同部会・研修会
	7	福祉用具部会	1) 定例会開催 (6・10・2月) 情報・意見交換会、勉強会 2) 褥瘡予防研究会 (4・7・11・3月) 3) 褥瘡予防講習会 (6・8・10・2月)
	8	居宅療養管理指導部会	各部会との情報交換会 (随時開催)
	9	グループホーム部会	1) 定例会開催 (5・7・11・2月) 2) 研修会開催 (5・7・11月) 「認知症の知識と理解」 「認知症の方も楽しめるレクリエーション」 「リハビリや移乗方法、ポジショニングについて」
施 設 部 門	10	介護老人福祉施設部会	1) 定例会開催 (6・10・2月) 2) 合同部会開催 (8・12・3月) 3) 研修会開催 (8・12月) 4) うぐいす会会議開催 (5・7・9・11・1・2月)
	11	介護老人保健施設部会	1) 事務長会 (6・2月) 2) 職種別部会 (7月) 3) 部会勉強会 (11月) 4) あさくら食文化を学ぶ会 研修会 (5・10月) 5) あさくら食文化を学ぶ会 会 合 (7・2月) 6) ソーシャルワーク研究会 (7・11・3月)

Hobby Box

～成長を楽しむ～

デイサービスセンター和楽 竹島 哲也

私の最近の楽しみは、家庭菜園とバイクです。

家庭菜園は、この春より妻と二人で始めました。何も無い土地を耕すことから始めました。人生初の家庭菜園なので、わからない事ばかりでしたが、人生の先輩であるご利用者様からのご指導を頂きながら、日々の野菜の成長を楽しみにしています。

もう一つの楽しみはバイクです。自分でバイクの整備を行い、個性的なバイクに成長させています。また、バイクで季節により移り替わる山へ出かけに行っています。昨年の九州北部豪雨より少しずつ復興の様子を肌で感じています。自分に何が出来るか考え、日々精進していこうと思っています。



My Way

ケアプランサービスきらく荘の矢野 直美さん



矢野直美さんは、朝倉市で生まれ、23歳で介護の仕事を始め、様々な施設で経験を積まれてきました。その経験の中で住み慣れた地域で生活することに興味を持ったことから介護支援専門員の資格を取得されたそうです。現在は、ケアプランサービスきらく荘の管理者としてご活躍されています。利用者様の思いに傾聴し、どうすればより良い在宅生活を送られるかと日々悩み、熱意を持って利用者様に接する事を心がけておられます。

プライベートでは、家事と仕事の両立に奮闘され、愛する2人の娘さんと野球観戦（ソフト

バンクホークス！！特に松田選手が大好き）に行かれ充実した時間を過ごされているそうです。

矢野さんの人柄は『笑顔が素敵』『やわらかい雰囲気』『和み』を持った素敵な女性で、私自身も女性として在宅支援を行う上で頼りになり、お手本としている方です。その人柄が利用者との関わりにおいて、常に笑顔で親しみやすい空間を作っており、利用者様の身になって最適な介護サービスが受けられるようにいつも支援しておられます。

今後も、朝倉市の高齢者を支える『癒し』の介護支援専門員としてご活躍を期待したいと思います。

紹介文：甘木中央病院 訪問リハビリ 作業療法士 安 智子

次回は矢野さんからの紹介で「デイサービスセンターのんびり村 矢野 勤さん」です！

介護スタッフリレーコラム

「当たり前が当たり前でなくなったら」

香月病院 訪問リハビリ 白木 未来

私がリハビリの世界に足を踏み入れて13年…。学生時代を含めると17年が過ぎました。はじめは何となく理学療法士という職業を知り、専門学校を受験しようと思ったのが高校3年生の春でした。そして、家から近いという理由で就職した現在の病院。骨・筋肉・神経・関節…。周りの友人からは「マニアックな職業だね」などと言われます。しかし、実際に就職して患者様に触れ、この仕事の“魅力”を現在も発見し続けています。“注射も薬も使わずに患者様を元気にすることができ”これこそがリハビリ最大の魅力だと私は感じています。

そして、昨年4月に訪問リハビリという世界に初めて足を踏み入れました。今年、2年目になります。昨年は初めてのことばかりで大変な1年でしたが、たくさんの勉強をさせていただきました。在宅でリハビリを行うということがとても新鮮でした。機器も道具もない中で行うリハビリに最初は戸惑いしましたが、利用者様の頑張る姿をみて私自身ももっと介護保険や在宅でのリハビリについてももっと勉強しなければと感じました。

地域柄、高齢者が多い朝倉市。在宅生活が送れるというごく普通のことができない方々もたくさんいます。そして今回、朝倉市は1年前の九州北部豪雨で甚大な被害を受けました。しかし、このできごとが職種の垣根を越えて更なる結束力を生み、今まで以上に利用者様やそのご家族様のことを考えるきっかけになったのではないのでしょうか。私たちにできることは微力かもしれませんが、今後も介護保険部門の“チームワーク”を大事に利用者様・ご家族様に寄り添っていきたいと思います。

そして、患者様・利用者様からの「ありがとう」という言葉が聞けるようにこれからもリハビリの専門職としてできることを頑張っていきたいと思います。

徒然日記

介護老人保健施設ラ・パス 濱本 典子

昭和に生まれた名曲

皆さんは、昭和歌謡と聞いてどんな歌手や曲を思い浮かべるでしょうか？

私は毎日、隣のダイケアルームから流れてくる「リングの唄」や「川の流れるように」、「見上げてごらん夜の星を」などの名曲を聴きながら仕事をしています。かつて昔は今よりも歌番組が沢山あり、色々な名曲を耳にしたものでした。しかし、現在ではパソコンやスマートフォンで簡単にYouTubeを見たり、曲をダウンロード出来る時代になりました。

昔はレコードを買いに行き、そのレコードのジャケット

を見たり歌詞を見ながら音楽を聴いたりするのが楽しみの一つでした。

最近はまだレコードの人气が再燃しているようで、昨年は生産枚数が100万枚を超え、10年前よりも枚数が10倍以上伸びているそうです。

昭和に生まれた名曲は、今でも幅広い世代に愛され親しまれています。

私たちが将来、介護が必要になり介護サービスを利用する時に、果たしてどんな名曲をそこで流してくれるのか今から楽しみです。

編集後記

総会も無事に終わりホッと息をつく暇もない今日この頃ですが皆さんいかがお過ごしでしょうか。私は今年に入り月1～2回のペースで登山をしています。いつも登って思うのですが、頂上について喜びもつかの間、「また帰らないといけないんだよな」と何ともいえない気持ちになります。協議会総会も「ゴール」ではなく「スタート」です。今年度は役員・部会長ともに大幅に一新されました。全員で目指す「頂上」に向かって力を合わせて頑張っていきます。引き続き今年度もよろしくお願い致します！

(広報部：眞田)

事務局

朝倉介護保険事業者協議会 事務局
〒838-0023 福岡県朝倉市三奈木 2420-15
一般社団法人 朝倉医師会
介護老人保健施設 アスピア
TEL 0946-23-2200 FAX 0946-23-2264

編集／発行所

朝倉介護保険事業者協議会
〒838-1315 福岡県朝倉市入地 2262-1
社会福祉法人 朝倉恵愛会
いしずえ荘 在宅部
TEL 0946-23-8823 FAX 0946-23-8813
印刷／井上総合印刷株式会社